

| | | |
|----------------------------|--|-----------------|
| 開講科目名 / Course | 看護管理学概論I | |
| ターム・学期 / Term・Semester | 2021年度 / Academic Year 後期 | |
| 開講区分 / semester offered | 後期 | |
| 単位数 / Credits | 1.0 | |
| 学年 / Year | 2 | |
| 主担当教員 / Main Instructor | 福田 広美 | |
| 担当教員名 / Instructor | 福田 広美 | |
| 必修・選択 / compulsory subject | 必修 | |
| 講義形態 / Class Type | 講義 | |
| 科目の目的と概要 | 看護管理概論 では、看護を取り巻く社会背景と共に看護管理の基本となる概念を学習する。保健医療福祉政策とその動向および法令について理解を深め、看護管理の基盤となる知識を学ぶ。また、看護職とキャリアや多職種との協働・連携について理解し、ヘルスケアの現場において安全で質の高い医療と看護を提供するための基本的なしくみについて学ぶ。 | |
| 到達目標 | 1. 看護管理の基本となる概念を説明できる。 2. 保健医療福祉政策とその動向および法令について説明できる。 3. 看護職とキャリアや多職種との協働・連携について説明できる。 4. 安全で質の高い医療と看護を提供するためのしくみについて説明できる。 | |
| DPとの対応 | 1.確かな看護の力・技術力、2.看護を遂行するための幅広い知識と観察力・臨床推論能力、マネジメント能力、3.心豊かな人間性と倫理観、4.より健康な社会の実現に向けて課題を見出し、改革・改善する力、5.国際性を持ち、多くの職種や人々と連携・協働する力 | |
| 授業計画 | 01. 看護職の活動の変遷 02. 看護管理とは 03. 看護管理の基盤となる知識 04. 保健医療福祉政策と動向 05. 看護管理に関する法令 06. 看護職とキャリア 07. 専門職とは 08. 多職種との協働・連携 09. 安全管理（組織とリスクマネジメント） 10. 安全管理（業務上の危険因子とその対応） | |
| その他の授業の工夫 | 学生が主体的に学ぶため、グループワークや発表、意見交換等のアクティブラーニングを実施する。 | |
| 時間外学修 | 事前課題や筆記試験、レポートにより講義に関する予習や復習を行う。 | |
| 評価方法と評価割合 | 出席・態度（10%）、提出物（20%）、筆記試験（70%） | |
| テキスト | 授業ごとにハンドアウトを配布する。 | |
| 参考書 | 系統看護学講座 専門分野 基礎看護学[1]（医学書院） | |
| 履修する上で必要な要件 | | |
| その他 | | |
| 教員の実務経験 | 有・無 | 有 |
| | 内容 | 福田広美：病院に勤務する看護師 |
| 教員以外で指導に関わる者の実務経験 | 有・無 | 無 |
| | 内容 | |
| 実務経験をいかした教育内容 | 看護の実務経験を活かして看護管理の理論や知識について教育する。 | |